

目標達成計画

作成日: 令和2年2月22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	44	医療機関と連携し、便秘時に排便コントロールとして薬を服用しているが、スムーズな排便が実施できない事がある。	薬に頼るのではなく、食事、水分、運動等を見直し自然な排便が出来るようにする。	服薬の見直しと食事、水分量の管理、歩行運動等の反復で腸の動きをよくする。	12ヶ月
2	34	感染症対策、予防の徹底	利用者様、職員、の体調管理、意識の向上に努め予防を徹底する。	外部からのウィルス持ち込みに最大限の注意をし、利用者様、職員、家族様の体調管理の聞き取りの徹底、接触面会を中止し医療機関と連携し対応する。マスク、消毒、手洗い、の徹底	12ヶ月
3	35	災害対策	火災だけでなく水害、地震あらゆる災害を想定し対応できるようにする。	各災害を想定した対策プランを見直し、職員と共有し反復訓練を実施する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。